



久多・百井 かがやき新聞 4月号

久多 岩屋不動までの案内看板を設置しました

3月28日(水) 常本治さんと岩屋不動までの案内看板を設置しました。近年、自然豊かな農村で余暇を過ごす方が増えていることを背景に、久多では農家民宿を開業する方が増えています。そして、訪れた方には自然散策も楽しんでいただけるように「岩屋不動までの道を整備しよう」とアイデアが出されて看板を設置する事になりました。久多では「岩屋不動参り」が毎年4月28日に上の町の女性を中心に行われていたのですが、高齢化と山道が荒れ始めたことを理由に「10年くらい前から岩屋さんまで行かんようになった」と、岩淵ぬいさんからお聞きしました。

この岩屋不動参りのように「今では行われなくなった行事」が、久多にいくつかあることを知り(オシャカハン、てんでん、神迎えなど)、それらの行事が持っていた「意味」や「思い出」がこれから風化することを残念に思います。そこで私はそれらのお話を聞いて記録したいと思います。その理由は昔ながらの行事記録が久多を訪れる方々の興味をひき「また久多に来たい」「違う季節にも訪れたい」と、感じていただけるのではないかと思うからです。今年は久多の方々からたくさんの昔話(伝統行事の記憶)をお聞きしたいと思っていますので、皆さま是非ともご協力いただけますようお願いいたします。

百井思子淵神社 当年宮司交代式を見学しました

4月1日(日) 百井思子淵神社の当年宮司交代式を見学させていただきました。(今年度) 神主の林誠治さんをはじめ、思子淵神社の宮座が集まり、思子淵社・山王社・毘沙門社・神明社・タマシロ社(漢字不明)と順にお参りしてお神酒をいただきました。簡略化される以前の盛大な交代式を経験されているご年配の方々にとって、現在の交代式を少し寂しく感じておられるのか、かつての交代式の様子はどのようなものだったか等のお話を今後はおうかがいしたいと思います。

平成30年度もよろしくお願ひいたします

北部山間かがやき隊左京区久多・百井担当として着任させていただき丸1年を迎えました。慣れない北部山間の暮らしと隊員活動を温かく見守って下さり、また細かなお気遣いをいただいたこと誠に感謝いたします。

この1年間を振り返ってみますと、久多では里山まつり実行委員・コメ作り体験事務局・サルおっぱいシフト調整・伝統行事参加など。百井では百井まるごと夏まつり(ハスマつり)開催準備・思子淵神社神事参加と伝統行事の聞き取り・百井青少年村(キャンプ場)でのポジティブアースネイチャーズスクール(PENS)活動見学など。左京北部山間自治連ではホームページ作成のお手伝いをさせていただきました。(地域おこし協力隊の研修会にもいくつか参加しました)

今年度は昨年の経験を活かしつつ、特技であるホームページ作成技術も十分に表に出して、さらに地域がかがやくように活躍したいと思います。

◎かがやき新聞9号「久多 かまくら作りツアーを見学させていただきました」内の記事に誤りがありました。ツバプロジェクト代表の「越道直芳」さんと、紹介していましたが、正しくは「越道正芳」さんです。謹んでお詫び申し上げます。



岩屋不動は三国岳へ向かう険しい山道を進んだところにあり、奉られているのは不動明王です。



現在は「ハッピー」で着揃えていますが、簡略化するまでは袴を着用することもあったようです。



妻は7月10日に第二子を出産予定で、現在1歳7ヶ月の娘(第一子)はお姉さんになります。美しい自然いっぱいの左京北部山間が大好きな南一家を引き続きよろしくお願ひいたします。



左京区大原を中心に活動する、かがやき隊員1名を募集しています。応募締切は5月7日です。

京都市文化市民局 地域自治推進室
京都市北部山間かがやき隊左京区担当

南佳孝

Mail: miqdc318@city.kyoto.lg.jp
久多出張所 tel:075-748-2020